

# Book Review Corner

ブックレビューコーナー



## ① 船田秀佳 著

### 『英語がわかれば中国語はできる』

(駿河台出版社)

中国語の学習で困難に直面している方はいないでしょうか。中国語の習得には長い時間がかかり、理解が難しいようです。その理由の一つは文法の分りにくさにあるのではないのでしょうか。

本書では、中国語が英語と対照して説明されています。中国語の文法が英語の文法に当てはめて解説されており、中国語の構造がよくわかります。中国語の学習を別の言語の視点から考えてみましょう。

820.7-Fun (N.I.)



## ② アーサー・ブロック 著, 倉骨彰 訳

### 『マーフィーの法則： 現代アメリカの知性』

(アスキー)

「失敗する可能性のあるものは、失敗する」。ご存知の方もいらっしゃると思います。「マーフィーの法則」の一説です。本書では、マーフィーが述べた法則の他に、ジョージ、ギンズバークといった様々な人々が編み出した法則等が列挙されています。科学的見地、実体験に基づいた、当たり前でどこかネガティブな印象すらあっても、何処と無く愛嬌が感じられる「マーフィーの法則」。

オリジナルの原文も掲載されていますので、留学生の方も楽しめる一冊です。

937-Blo (H.I.)

## ③ ジャン=ピエール・ド・ヴィレル 著, 河野万里子 訳

### 『星の王子さま最後の飛行』

(竹書房)

1944年7月31日、偵察飛行に飛び立ったサン=テグジュペリは帰らぬ人となりました。それから半世紀後、星の王子さまによって導かれた老人との運命的な出会い。この老人が語った美しくも悲しい友情、そして真実。折しも今年の四月、フランスの文化省がマルセイユ沖で見つかった航空機の残骸は、その製造番号からサン=テグジュペリが搭乗していた偵察機だったと発表。今一度、彼の地で散った作家に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

950.28-Vil (T.F.)

## ④ 荒井利明 著

### 『ASEANと日本』

(日中出版)

1967年にインドネシア、マレーシア、シンガポール、フィリピン、タイの5カ国でスタートしたアセアン(東南アジア諸国連合)は現在加盟国も10カ国となり、アジア経済危機も乗り切り、域内の経済統合を推進しています。

また、APECやASEAN地域フォーラムのように、アセアンを中核とした広域の地域機構や対話システムも発足し、国際社会における存在感も増す中で、著者は近代以降の東アジアの歴史を振り返るとき、日本は真の連携と東アジア共同体の形成に中心的役割を担うべきだと強調しています。

319.23-Ara (T.K.)